

■御勅使川歴史・景観さんぽ ～見て・聴いて・ちょこっと味わって～



【活動概要】

ここ数年教育委員会文化財課の協力を得て、景観啓発活動の一環として行っている「景観まちあるき事業」。R1年度は文化財課と共催で行いました。前半は高所作業車に乗り地上10mの高さから桁形堤防を見学。文化財課の職員からは堤防の発掘最新情報を、地域の語り部さんには思い出話を語っていただきました。

後半は御勅使南公園に移り、アカマツ林の中を景観さんぽ。園内に9千本以上植えられている赤松の保全と次世代へつなぐ森づくりのおはなしや市内公共眺望ポイントや県内で唯一指定されている景観重要樹木の松並木を題材に、山梨県や南アルプス市の景観について参加者の皆さんと考えました。さんぽの終わりに南アルプス市の果物を使った地元スイーツと園内にあるハーブを使ったハーブティを味わい、晴天に恵まれた南アルプスの秋を感じるひとときを過ごしました。

【活動日】

11月9日(土)

【活動場所】

有野・六科地区

【参加者】

市内外から約65名

【主催】

都市計画課・教育委員会文化財課(共催)

【活動成果】

参加された方からは、「景観については考えたことがなかったので再認識できた」、「歴史を感じる事ができた」「知らなかったことばかりで大変勉強になった」などの感想が寄せられました。

